

令和6年度 総合教育センターの目標と

それを実現する2つの重点

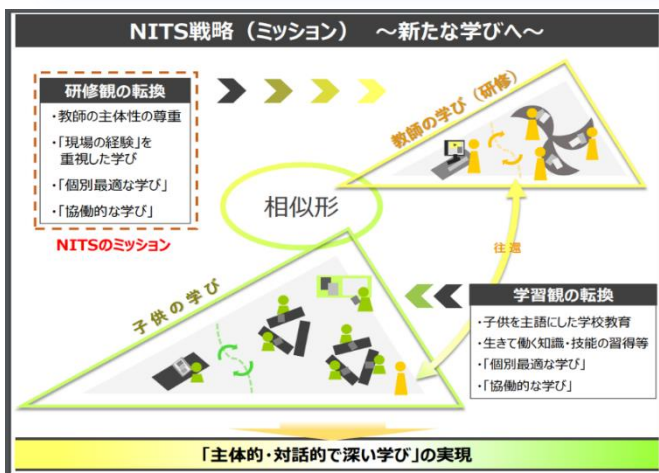
令和6年度 総合教育センター目標

ベストミックス

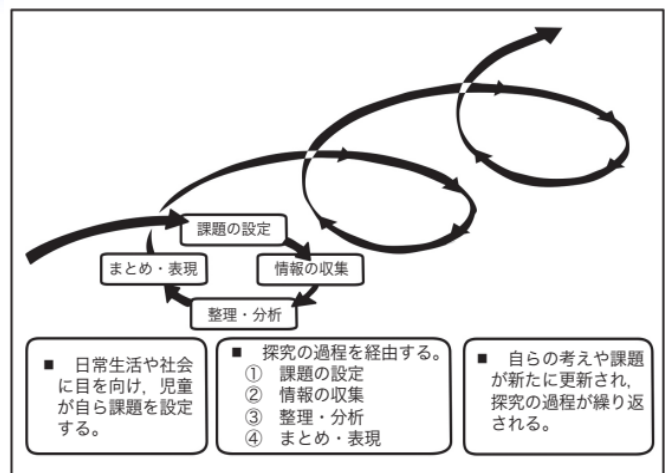
による「新たな教師の学びの姿」の実現
～ 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ～

重点1 自ら問いを立て、実践を積み重ね、振り返り、
次につなげていく**探究的な研修**のデザイン

課題の本質に向き合う中で驚きや葛藤が生まれ、価値観が揺さぶられながら、自身の思いや考え方を新たにしたり、新たな実践に向かうきっかけを得たりする研修

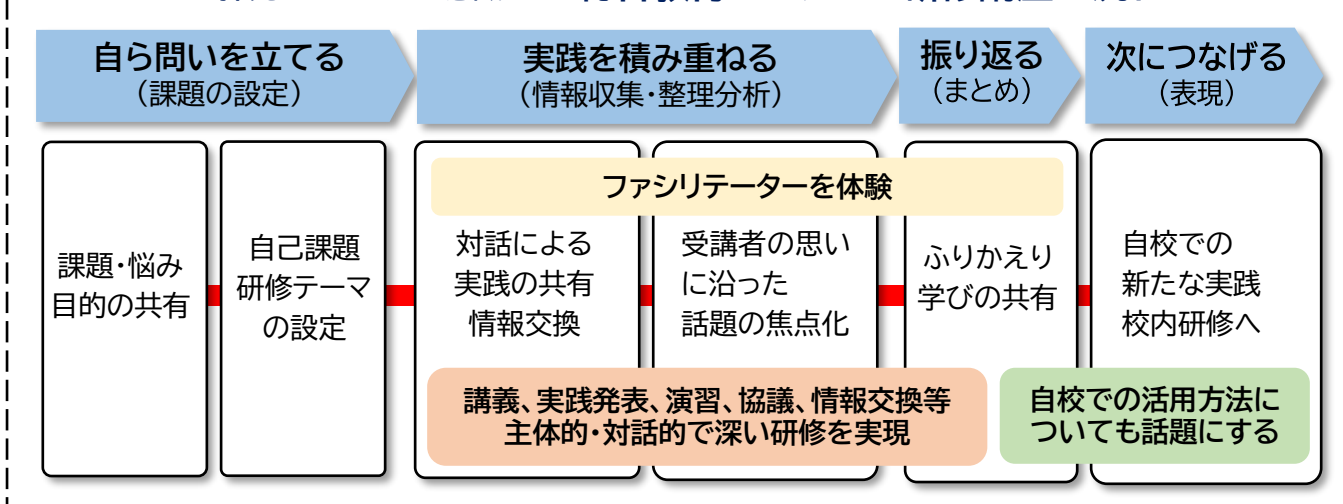


【NITS戦略～新たな学びへ～】（一部改訂 令和5年12月）より



【総合的な学習の時間編】小学校学習指導要領（平成29年告示）解説より

探究のサイクルを意識した 総合教育センターの研修講座の流れ

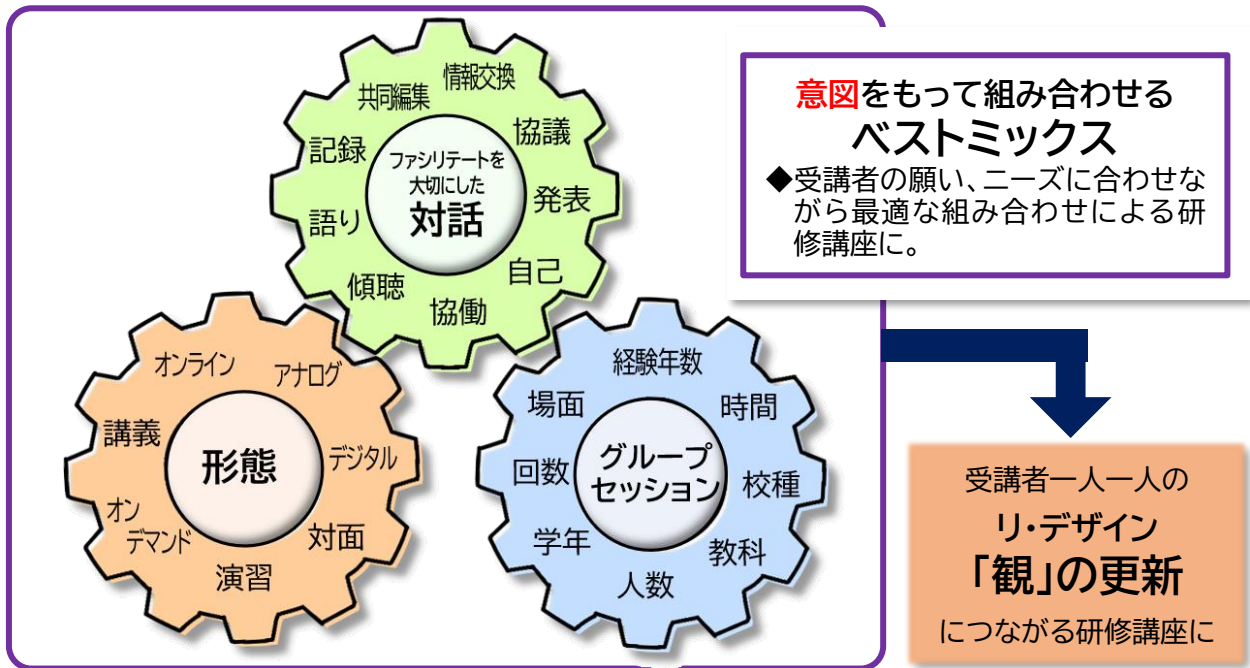


重点2

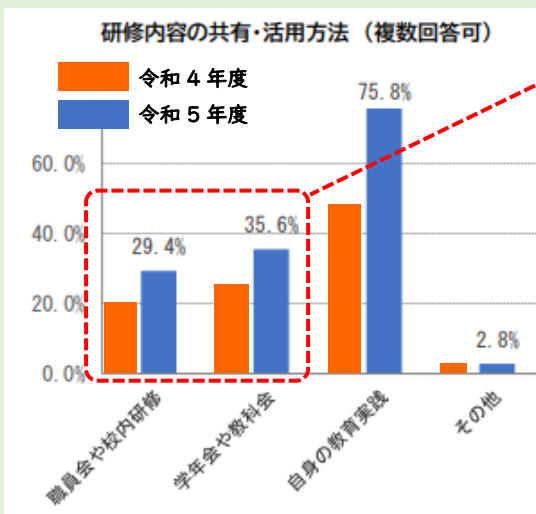
自身の経験や他者の学びを重視した

「実践」と「理論」の往還の充実

研修講座では、お互いの実践を語り合う中で、他者の視点やとらえをもとに、自分が行ってきた実践の意味を再確認したり、他者の実践を聞きながら、自身の実践の方向をとらえ直したりする「実践の理論化」を大切にしていく



センターで得た新たな気づきや価値観を校内の先生方と



【3～4割の先生方が、帰校後に、同僚と学びを共有し、校内の実践を充実させたいと願っている】

◆**自校でも活用できる研修資料・演習シートの共有**
研修講座で使用した資料やシートを職員会・校内研修でそのまま活用できます。データが必要な方はご相談ください。テキストのコピー、配付も可能です。受講された先生方の学びを是非職場に還元ください。

◆**教職員研修会サポートの充実**

センターの研修を受講した先生の「自校に還元したい」という思いをセンターの専門主事がサポートします。令和6年度は29講座を対象。校内研修、教育課程の午後の時間等にお役立てください（講座案内冊子p86）。

センター受講者の学びを手がかりに、校内研修を通して、お互いの実践の「授業観」「子ども観」を交流しませんか。センターの専門主事が校内研修等に向けたお手伝いをします。お気軽にご相談ください。